

アンケートへの意見等の集約結果について

1. はじめに

本資料では、2025年12月に実施した「規制支援に直結する原子力規制委員会からの受託事業の進め方について－中立性・透明性の確保について－【アンケート】」（添付1）において、自由記述欄に記載された意見、コメント等を、内容に応じて分類し、その概要及び今後の対応についてまとめたものである。

2. 意見等の分類

記載された意見等は41件であり、それらについて内容に応じて、次の4種類に分類し、整理した。（回収したアンケートの総数は365通）

- 1) 追記等の要望： 9件
- 2) 不明確な点の指摘： 5件
- 3) 理解向上等の記載： 20件
- 4) その他（心構え等）： 7件

3. 分類結果の概要（主な意見）

1) 追記等の要望

言葉や文章が少し難解な部分もあり簡単な言葉等にして欲しい。

原子力プラントメーカーの知見はとても重要であり、利益相反に抵触することなくこの知見を利用する方法についてより具体的な例示が欲しい。

2) 不明確な点の指摘

建設会社は、事業者等と共同研究を実施しておりグレーゾーンの形である。

将来的に、原子力事業者等との私的な付き合いについても制限がかかる可能性はあるのか。

3) 理解向上等の記載

去年のテキストよりわかりやすくなっている。

おさらいの表や図がわかりやすくて良かった。

4) その他（心構え等）

今後も中立性・透明性を確保しつつ業務を遂行したい。

体制をしっかりと確認し、ダブルチェックを常に意識し職務に臨みます。

4. 今後の対応（案）

本アンケートの意見等については、

- ① 教育用テキストの改善を図るもの（平易な記載や事例の追記等）
- ② ルール及び教育用テキストの適正化を要望するもの（中立性、透明性、規制支援に直結する事業等の定義や原子力事業者等の明確化や、対象となる事業以外の業務に対するルールの明確化等）

に区別される。

これら分類結果に対し、①については、次年度の教育実施時までに対応する。

また、②については、本ルールの前提である対象の明確化等が含まれることから、令和7年度の規制支援審議会において、中立性・透明性確保に係る考え方の再確認や見直し等について審議を受け、当該ルール及び教育用テキストの改善等につなげていくこととする。

以 上

令和 年 月 日

規制支援に直結する原子力規制委員会からの受託事業の進め方について
－中立性・透明性の確保について－

【アンケート】

所属：

氏名：

以下の設問について、該当するものに○印をつけるとともに記載をお願いいたします。

設問 1：「規制支援に直結する原子力規制委員会からの受託事業の進め方について－中立性・透明性の確保について－」のテキストの内容を十分に理解できましたか。

- ・ よく理解できた
- ・ 理解できた
- ・ どちらともいえない
- ・ あまり理解できなかった
- ・ 理解できなかった

設問 2：設問 1 で「あまり理解できなかった」、「理解できなかった」を選択した方へ、理解できなかった箇所や理由を以下の欄にご記載ください。

設問 3：原子力規制委員会/原子力規制庁の受託事業の業務に関わっていますか

- ・ はい
- ・ いいえ

・ 次頁に続く→

設問4：設問3で「はい」を選択した方へ、原子力規制委員会/原子力規制庁の受託事業の業務に携わる中で、中立性・透明性を確保する上で判断に迷う事象はありましたか。

- ・ はい
- ・ いいえ

「はい」を選択した方は、中立性・透明性を確保する上で判断に迷う事象の概略を、以下の欄に、ご記載ください。

設問5：設問3で「いいえ」を選択した方へ、中立性・透明性の必要性を理解できましたか。

- ・ よく理解できた
- ・ 理解できた
- ・ どちらともいえない
- ・ あまり理解できなかった
- ・ 理解できなかった

設問6：今回のテキスト及び中立性・透明性の確保の方策へのご意見がありましたら、以下の欄に自由にご記載ください。

以上です。ご協力ありがとうございました。